

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【公開番号】特開 2005-338750 (P2005-338750A)  
 【公開日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-048  
 【出願番号】特願 2004-264219 (P2004-264219)  
 【国際特許分類】

**G 0 3 G 9/08 (2006.01)**

【F I】

G 0 3 G 9/08 3 7 4

G 0 3 G 9/08 3 7 5

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 3 日 (2007.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも着色剤と結着樹脂とを有するトナー粒子と、無機微粉体とを少なくとも有するトナーであって、

該無機微粉体は、一次粒子の平均粒径が 30 ~ 300 nm であり、立方体状の粒子形状及び / 又は直方体状の粒子形状を有し且つペロブスカイト型結晶を有する粒子を有し、

該無機微粉体は、600 nm 以上の粒径を有する粒子及び凝集体の含有率が 1 個数 % 以下であることを特徴とするトナー。

【請求項 2】

該無機微粉体が、立方体状の粒子形状及び / 又は直方体状の粒子形状を有する粒子を 50 個数 % 以上含有していることを特徴とする請求項 1 に記載のトナー。

【請求項 3】

該無機微粉体は、トナー粒子に対する遊離率が 20 体積 % 以下であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のトナー。

【請求項 4】

該無機微粉体は、焼結工程を経由していないチタン酸ストロンチウム微粉体であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載のトナー。

【請求項 5】

該無機微粉体は、トナー粒子 100 質量部に対して 0.05 乃至 2.00 質量部添加されていることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載のトナー。

【請求項 6】

該無機微粉体が炭素数 8 乃至 35 の脂肪酸または炭素数 8 乃至 35 の脂肪酸の金属塩で表面処理されていることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載のトナー。

【請求項 7】

該無機微粉体は、BET 比表面積が 10 乃至 45 m<sup>2</sup> / g であることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載のトナー。

【請求項 8】

該無機微粉体は、水との接触角が 110° 乃至 180° であることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載のトナー。

## 【請求項 9】

該トナーは、さらに B E T 比表面積が  $100$  乃至  $350 \text{ m}^2 / \text{g}$  の微粒子を有することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載のトナー。

## 【請求項 10】

該無機微粉体は、帯電量の絶対値が  $10$  乃至  $80 \text{ mC / kg}$  であり、且つ帯電極性が該微粒子と逆極性であることを特徴とする請求項 9 に記載のトナー。

## 【請求項 11】

該微粒子が疎水性シリカ微粒子であることを特徴とする請求項 9 または 10 に記載のトナー。